

Ⅲ 健康推進

1 地域保健普及啓発

(1) 薬物乱用防止

薬物乱用の根絶を図るために、東京都薬物乱用防止推進町田地区協議会と連携し、地域社会に根ざした効果的な薬物乱用防止の啓発活動として、薬物乱用防止普及啓発イベントを行っている。また、中学生対象の薬物乱用防止ポスターと標語を募集し、会長賞や佳作、市長賞を設け、入賞作品は「広報まちだ」や「みんなの健康だより」に掲載する他、ポスター作成、公共施設や市内を運行しているバス車内での掲示を行っている。

薬物乱用防止普及啓発状況（表 1-1）

日程	内容	対象	出席者数 (来場者数)
7月5日 ～ 7月9日	(1)中学生による薬物乱用防止ポスター・標語の優秀作品の展示 (2)パネルの展示（薬物の種類やその影響など） (3)薬物標本の展示、啓発用DVDの上映 (4)PRパンフレット、啓発グッズの配布	市民	195
6月30日 ～ 9月8日	中学生による薬物乱用防止ポスター・標語募集	市内 中学生	
12月1日号	「広報まちだ」に中学生による薬物乱用防止ポスター・標語表彰式、優秀作品を掲載	市民	
2022年3月 1日号	「みんなの健康だより」に中学生による薬物乱用防止ポスター・標語の優秀作品を掲載	市民	

市内中学生からの薬物乱用防止ポスター・標語の募集（表 1-2）

募集年度	ポスター部門		標語部門	
	応募数	応募学校数	応募数	応募学校数
2019	425	9	248	3
2020	176	4	211	3
2021	306	9	268	5

(2) 受動喫煙防止対策

受動喫煙の健康への影響等について普及啓発するために、日本禁煙学会専門指導者による防煙教育動画の配信や市庁舎での懸垂幕の掲示、庁用車へのマグネットステッカーの貼付を行った。

また、町田市医師会と連携し、禁煙外来クリニックの周知を行っている他、市内の各学校等を通じて受動喫煙防止対策に関するチラシを配布し、周知を行っている。

受動喫煙対策に関するチラシの配布状況（表 1-3）

日程	対象	作成部数	内容
2022年3月	小・中学生向け	8,000	受動喫煙対策ご案内
	高校生向け	600	受動喫煙対策ご案内
	一般向け	4,000	禁煙外来ご案内

（3）普及啓発活動

ア 情報紙「みんなの健康だより」の発行

市民の健康づくりや公衆衛生に関する意識の向上に寄与することを目的に、健康をキーワードにしたニュースや季節に沿ったトピックを掲載した情報紙として 2011 年度から発行している。

みんなの健康だより発行状況（表 1-4）

	35号	36号	37号
発行時期	2021年7月1日	2021年10月15日	2022年3月1日
発行部数	110,000	102,500	102,500
配布方法	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞折込による各戸配布 ・市関連施設での配布 ・市公式ホームページでの掲載 		

イ「町田市ウォーキングマップ」の公開

歩きながら気軽に健康づくりができるよう、市内のおすすめ散歩コースを掲載した「町田ウォーキングマップ」を 2019 年度に 26,000 部作成し、2020 年度に市関連施設で配付した。配付終了後は、町田市のホームページで公開している。マップでは、市内の観光スポットや公園、歴史的・文化的スポット等、市内全域に渡る 15 コースを紹介しているほか、健康づくりの視点も踏まえ、歩行距離・時間や消費エネルギー量、ウォーキングの効果等も記載している。

(4) 熱中症対策

市内の熱中症発生の抑制を目指すため、庁内及び関係団体、民間企業等と連携して取り組んでいる。特に、熱中症弱者（高齢者・子ども）に対して、周囲が協力して注意深く見守る等、広く熱中症予防を呼びかけている。

普及啓発活動（表 1-5）

実施	内容
4月27日～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none">・民間協定を締結している大塚製薬株式会社と協働して熱中症予防のチラシとポスターの作成及び配布・民間協定を締結している株式会社伊藤園と協働して町田市内の自動販売機に熱中症予防のポスターを掲示・庁舎施設案内モニターを用いた注意喚起・子育てサイトや子育て情報メール配信による注意喚起・町田市のメール・LINE配信による注意喚起

2 自殺総合対策事業

自殺者数の減少を目標に、自殺対策を推進している。

(1) 広報・普及啓発

様々な分野における相談先について盛り込んだリーフレット「悩みの相談先一覧」を 20,000 部作成し、市内施設へ設置した。また、9 月と 3 月の自殺対策強化月間に合わせて実施している鉄道事業者と協働した普及啓発キャンペーンを、新型コロナウイルス感染症の影響による自殺リスクの高まりを考慮して、それぞれ1か月ずつ早め、8 月から 9 月と 2 月から 3 月にかけて、町田市内全 10 駅で行った。「広報まちだ」及び「みんなの健康だより」にも自殺対策の情報を掲載した。

(2) 相談・支援の充実(総合相談会の実施)

ア 総合相談会の実施

複数の相談機関が1つの場所に集まることで、各相談機関の連携協力関係を高め、包括的な相談・支援体制を構築することを目的に「総合相談会」を9月9日と2022年3月10日に開催した。

(設置窓口:①こころの悩み、②女性の悩み、③法律関連、④労働問題、⑤求職、⑥生活困窮、⑦高齢者)

イ グーグル検索対応事業の実施

若年層への対策として、検索連動広告機能(※)を使用し、生きづらさに関する「死にたい、孤独感」などの単語をインターネット(google)で検索した際に、「悩みの相談先一覧」の広告掲出を年間を通じて行った。また、9月1日から9月24日と2022年3月1日から3月21日においては、「悩みの相談先一覧」の広告をクリックすると、表示される相談サイトからワンクリックでメール相談できる事業を行った。

※ 検索連動広告機能…検索したキーワードに関連した広告(案内)を検索画面に表示する機能

(3) 連携体制の構築

ア 町田市自殺対策推進協議会

町田市の自殺の現状について共通認識を持ち、連携・協力して総合的な対策を推進するために、関係機関、市民・遺族代表、行政機関で組織している。2021年度は、2回(4月・2022年1月)実施した。

イ 町田市自殺対策推進庁内連絡会

町田市の自殺の現状についての共通認識を持ち、連携・協力して総合的な対策を推進するために、主に直接市民と窓口でかかわる部署を中心に、2021年度は、2回(4月・2022年1月)実施した。

(4) ゲートキーパーの養成

自殺について、気づき・つなぐ人を養成するため関係機関と連携して、ゲートキーパー養成講座を実施した。2021年度は、4講座の動画配信(再生回数1,243回※)、7回のオンライン講座(参加者285人)を実施した。※ 再生回数は、2022年3月31日時点

開催内容（表 2-1）

日程	内容	対象	再生回数 参加者数
通年	市民向けゲートキーパー養成講座(動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	市民	352 回
通年	地域ネットワーク向けゲートキーパー養成講座 (動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	地域ネットワーク	300 回
通年	学校関係者向けゲートキーパー養成講座(動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	学校関係者	263 回
通年	専門職向け、フォローアップゲートキーパー養成講座 (動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	専門職、フォローアップ	328 回
7 月 21 日	学校関係者向けゲートキーパー養成講座 (オンライン講座①) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	学校関係者 ①(公立新人)	103 人
8 月 26 日	市民向けゲートキーパー養成講座(オンライン講座) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	市民	37 人
9 月 29 日	地域ネットワーク向けゲートキーパー養成講座 (オンライン講座) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	地域ネットワーク	30 人
12 月 21 日	学校関係者向けゲートキーパー養成講座 (オンライン講座) 講師:NPO 法人 OVA	学校関係者	18 人
2022 年 2 月 3 日	学校関係者向けゲートキーパー養成講座 (オンライン講座②) 講師:NPO 法人 メンタルケア協議会 理事	学校関係者 ②(公立ベテラン)	67 人
2022 年 2 月 25 日	専門職向け兼フォローアップゲートキーパー養成講座 (オンライン講座) 講師:NPO 法人 OVA	専門職、フォローアップ	15 人
2022 年 3 月 9 日	専門職向け兼フォローアップゲートキーパー養成講座 (オンライン講座) 講師:NPO 法人全国自死遺族総合支援センター 自死 遺族・遺児スタッフ	専門職、フォローアップ	15 人

3 健康づくり推進

(1) 健康づくり推進に関する民間協定

民間企業のノウハウを活かし、効果的に市民の健康づくりを推進するため、民間企業と協定を結び取り組んでいる。

協定の主な内容は以下のとおりである。

民間協定 (表 3-1)

NO	協定名称	企業名	締結日	2021年度の主な取り組み
1	がん予防普及啓発及び検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定	アフラック生命保険株式会社	2015年7月22日	がん検診普及啓発(町田市作成のがん検診チラシを配布)
2	町田市と第一生命保険株式会社との包括連携に関する協定 (切替前:がん予防普及啓発及び検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定)	第一生命保険株式会社	2018年10月9日 (切替前の協定締結日:2015年7月22日)	がん検診普及啓発(町田市作成のがん検診チラシを配布)
3	がん予防普及啓発及びがん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定	朝日生命保険相互会社	2017年3月22日	がん検診普及啓発(町田市作成のがん検診チラシを配布)
4	健康づくり及び地域活性化と市民サービスの向上に向けた連携に関する協定	大塚製薬株式会社	2017年3月22日	熱中症対策普及啓発(熱中症対策のチラシ・ポスターの作成配布)
5	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	ファイザー株式会社	2017年3月22日	受動喫煙防止対策普及啓発に関する企画検討
6	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	中外製薬株式会社	2018年10月1日	子宮頸がん検診普及啓発に関する企画検討
7	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	協和キリン株式会社	2018年10月1日	生活習慣病予防のための市民公開講座の企画検討

8	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	株式会社リンケージ	2020年8月1日	受動喫煙防止対策普及啓発(防煙教育に関する動画配信) 健康づくり月間への参加(防煙教育ウェビナー開催)
9	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	明治安田生命保険相互会社	2020年11月10日	がん検診普及啓発(町田市作成のがん検診チラシを配布) 健康づくり月間への参加(血管年齢測定会の開催) 株式会社セルビアと協働で1歳6か月児健診受診者へのハンドタオルの提供
10	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	株式会社伊藤園	2020年11月10日	熱中症対策普及啓発(市内自動販売機への熱中症対策ポスターの掲示)
11	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	住友生命保険相互会社	2020年11月10日	がん検診普及啓発(町田市作成のがん検診チラシを配布)
12	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	株式会社セルビア	2021年6月1日	熱中症対策、がん検診などの普及啓発に関する取り組み(大型ビジョンを利用した普及啓発活動、ホームゲーム会場でのピンクリボン事業ブースの出展など) 健康づく月間への参加(管理栄養士監修の食事の提供) 明治安田生命保険相互会社と協働で1歳6か月児健診受診者へのハンドタオルの提供
13	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	株式会社丸井グループ	2021年9月16日	町田マルイ、町田モディのデジタルサイネージを用いた健康づくりに関する普及啓発

(2) 町田市総合健康づくり月間

“いきいきと自分らしく生きる”ことを目指し、一人ひとりの健康づくりが推進されるよう情報発信・交流・体験を通して健康づくりを体感できるイベントとして開催している。

○ 町田市総合健康づくり月間 2021

2019年度まで毎年11月に開催していた「総合健康づくりフェア」に代わり、2020年度から11月の1か月間を「町田市総合健康づくり月間」とした。また、2021年度も11月1日から11月30日まで、関係団体や庁内関係部署と協働し、「総合健康づくり月間」を開催した。

子どもから高齢の方までが、さまざまな場面で気軽に健康づくりに取り組めるように、「ここから始まる健康づくり」をコンセプトとし、オンライン上での体操や講座、様々な会場での体験会等、子どもから高齢者まで参加できるコンテンツを紹介した。

概要（表3-2）

日程	11月1日～11月30日
実施場所	市内各会場およびオンライン開催
事務局	保健所健康推進課
関係各課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課 文化スポーツ振興部文化振興課博物館 いきいき生活部高齢者福祉課 保健所保健総務課 保健所保健予防課 経済観光部農業振興課
協力団体等	FC町田ゼルビア NPO法人アスレチッククラブ町田 一般財団法人ひふみ会 一般社団法人町田市薬剤師会 小野路公園（指定管理者：チーム町田小野路公園グループ） 株式会社リンケージ さがまちコンソーシアム事務局 鶴間公園（指定管理者：TSURUMAパークライフパートナーズ） 東京都理学療法士協会町田市支部 ペスカドーラ町田事務局 町田市ゲートボール協会 町田市子ども創造キャンパス ひなた村（指定管理者：アクティオ株式会社） 町田市立室内プール（指定管理者：株式会社協栄） 町田薬師池四季彩の杜西園（指定管理：NEST Machida） 三輪みどり山球場（指定管理者：スポーツでつなぐ まちだパートナーズ） 明治安田生命保険相互会社町田支社

内容	<p>(1) オンラインセミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールトレーニング ・オーラルフレイル <p>(2) 動画配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育講演会／離乳食レシピ ・町トレ（町田を元気にするトレーニング） ・ロトレ（お口を元気にするトレーニング） ・転倒予防 ・卒煙のすすめ ・お家ストレッチ ・糖尿病予防講演会 <p>(3) 相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養相談（オンライン相談） ・お薬相談 <p>(4) 測定会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血管年齢測定会 ・フレイルチェック会 <p>(5) 会場参加型イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人参加型フットサル ・フットサル／サッカー／健康体操／タッチラグビー ・体操教室 ・ゲートボール初心者教室 ・里山散策 ・室内プールレッスン ・各種ヨガレッスン ・パークフィットネス ・ハワイアンフラ ・スポーツデー ・子ども薬剤師体験 ・やきもの体験講座 ・親子ふれあい遊び／一輪車／おもちゃ工作 ・簡単ストレッチとトレーニング ・自然菜園サポーター ・食事から健康をアシスト（管理栄養士の監修の食事の提供）
参加人数	各会場での参加者数 3,099人 動画等閲覧数 2,121人

町田市総合健康づくり月間テーマ（表3-3）

年度	テーマ	参加者数	動画等閲覧数
2020	新しい健康づくりのはじめかた	2,288人	5,343人
2021	ここから始まる健康づくり	3,099人	2,121人

4 がん検診等

がんの早期発見・早期治療・予防を目的として、各種がん検診を実施している。

(1) 胃がんリスク検診（ABC検診）

概要（表 4-1）

対象者	30 歳以上
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2021 年 5 月 28 日～2022 年 2 月 28 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は 1 回のみ
検診内容	問診・血液検査（ヘリコバクター・ピロリ抗体、血清ペプシノゲン）
一部負担金	800 円 ※ただし、30・40 歳（年度末年齢）、生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

胃がんリスク検診年度別受診状況（表 4-2）

年度	受診者数 (X)	受診率	一次検診結果内訳人数			
			A	B	C	D
2019	3,461	3.0	2,500	595	314	52
2020	3,178	2.9	2,316	570	256	36
2021※	3,262	3.5	2,458	481	269	54

年度	要精密検査		精密検査		精密検査結果内訳実人数			除菌の指示を受けた人数
	人数 (Y)	率 (Y/X)	受診者数 (Z)	受診率 (Z/Y)	異常認めず	胃がん者数	その他	
2019	961	27.8	713	74.2	49	10	654	530
2020	862	27.1	677	78.5	51	13	613	466
2021※	804	24.6	480	59.7	30	9	441	336

- ・2021※は 2022 年 5 月 30 日現在のデータ。精密検査結果を 2023 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性がある。

(2) 子宮頸がん検診

概要 (表 4-3)

対象者	20歳以上で偶数年齢となる女性
関連する法律・例規	健康増進法第19条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	通年
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診(19医療機関)。受診回数は年度内1回
検診内容	問診・視診・内診・細胞診
一部負担金	1,000円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

子宮頸がん検診年度別受診状況 (表 4-4)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認め ず	子宮頸がん 確定者数	その他
2019	8,074	16.0	19.3	7,866	208	2.6	174	83.7	42	1	131
2020	9,409	15.7	19.0	9,153	256	2.7	230	89.8	91	3	136
2021※	9,959	17.4	21.0	9,703	256	2.6	155	60.5	57	1	97

- ・受診率(1)は70歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2021※は2022年5月30日現在のデータ。精密検査結果を2023年3月31日まで追跡するため、修正の可能性はある。

(3) 乳がん検診

概要 (表 4-5)

対象者	40 歳以上の偶数年齢となる女性
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	通年
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関(市内 6 か所)または、市外実施医療機関(6 か所)へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・マンモグラフィ
一部負担金	2,000 円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

乳がん検診年度別受診状況 (表 4-6)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	乳がん 確定者数	その 他
2019	7,413	17.1	23.1	6,716	697	9.4	594	85.2	202	23	369
2020	7,732	16.8	22.6	7,003	781	10.4	718	91.9	245	35	438
2021※	8,671	18.0	24.2	7,695	976	11.3	825	84.5	252	21	552

- ・受診率(1)は 70 歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70 歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2021※は 2022 年 5 月 30 日現在のデータ。精密検査結果を 2023 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

(4) 大腸がん検診

概要 (表 4-7)

対象者	40 歳以上の方
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2021 年 5 月 28 日～2022 年 2 月 28 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・免疫便潜血検査 2 日法
一部負担金	800 円または 500 円(成人健康診査との同時実施の場合)。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示

大腸がん検診年度別受診状況 (表 4-8)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	大腸がん 確定者	その 他
2019	21,794	13.8	8.3	19,945	1,849	8.5	1,455	78.7	250	93	1,112
2020	22,453	14.1	8.0	20,425	2,028	9.0	1,586	78.2	404	103	1,079
2021※	23,535	15.6	9.0	21,743	1,792	7.6	1,149	64.1	322	64	763

- ・受診率(1)は70歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2021※は2022年5月30日現在のデータ。精密検査結果を2023年3月31日まで追跡するため、修正の可能性がある。

(5) がん予防普及啓発活動

市民が、がんに関する知識や技術を得ることにより、よりよい健康を目指し、健康づくり活動の動機付けを得ることができるよう、がん予防普及啓発活動を実施している。(表 4-9)

年度	内容
2021	<p>【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等でのポスター掲示 ・東日本タクシー車内広告にがん検診等のご案内を掲示 ・町田市メール・LINE配信 (6月1日) ・町内会自治会へのがん検診案内ポスターの掲示 (7月～) ・みんなの健康だよりでがん検診・がん予防について掲載 ・FC町田ゼルビア・ASVペスカドーラ町田のホームゲーム時に電光掲示板とアナウンス ・働く世代へ向けたがん検診勧奨チラシを作成・配布・メール配信 ・アフラック生命保険株式会社・第一生命保険株式会社・朝日生命保険相互会社・住友生命保険相互会社・明治安田生命保険相互会社との協定の締結によるチラシ配付、個別訪問等での周知 <p>【10月乳がん予防月間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金森図書館での特集コーナー設置 (9月9日～10月13日) ・市職員のピンクリボンストラップ着用 ・市庁舎へ懸垂幕・庁舎施設案内モニター掲示、市庁舎ライトアップ、母子健康アプリ通知、庁用車にマグネットシート貼付 ・市関連施設でのポスター掲示 ・町田マルイ、町田モディのデジタルサイネージ (電光掲示板) に掲示 ・ペDESTリアンデッキのライトアップ ・FC町田ゼルビアの試合でブース設置 (10月10日) ・町田市メール・LINE配信 (10月1日) ・マスクケース配布 <p>【女性の健康週間 (3月1日～8日)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの健康だよりで乳がん・子宮頸がん検診の受診勧奨記事を掲載 ・中央図書館での特集コーナーの設置 ・町田市メール・LINE配信 (3月1日)

5 成人健診事業

(1)健康手帳の交付

特定健康診査・特定保健指導の記録、その他健康保持のために必要事項を記載し、自らの健康管理に役立てることを目的として交付している。

概要(表 5-1)

対象者	交付希望者
関連する法律・例規	健康増進法第 17 条第 1 項
交付方法	健康推進課窓口等で交付
交付冊数	47

(2)成人健康診査(健康増進健康診査)

糖尿病・高血圧症・脂質異常症等の原因となる内臓脂肪症候群に着目した生活習慣病の予防を目的として、健康診査を実施している。

概要(表 5-2)

対象者	40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者 18歳～39歳までの町田市民及び40歳～74歳までの被用者保険の被保険者並びに被扶養者 で、職場・学校等で健診の機会のない方
関連する 法律・例規	健康増進法第19条の2、町田市成人健康診査実施要領
受診期間	40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者 2021年5月28日～2022年2月28日 18歳～39歳・40歳～74歳までの被用者保険の被保険者並びに被扶養者 2021年4月1日～2022年3月31日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申込みのうえ受診 受診回数は期間内1回 40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者には受診券を発行 40歳以上の生活保護等受給者で寝たきり状態の方は、往診による受診も可能
基礎的な 診査項目	・問診 ・身体計測(身長、体重、BMI、腹囲) ・理学的検査 ・血圧測定 ・尿検査(糖・蛋白) ・血液検査(AST(GOT)・ALT(GTP)・ γ -GT(γ -GTP) HDL コレステロール・LDL コレステロール・中性脂肪・血糖値・ヘモグロビン A1c)
詳細な 診査項目	医師の判断により、必要に応じて実施 ・腎機能検査(尿素窒素・クレアチニン・尿酸・eGFR) ・貧血検査(白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット) ・心電図検査 ・眼底検査 ・胸部エックス線検査直接撮影
受診者負担	500円(住民税非課税世帯及び生活保護等受給者は無料)
勧奨方法	・40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者に受診券送付 ・「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載 ・19歳の対象者に個別受診勧奨はがきを送付

受診状況(表 5-3)

区分	18歳～39歳			40歳以上の 生活保護等受給者		
	男性	女性	総数	男性	女性	総数
性別・総数	2,548	3,002	5,550
対象者数	2,548	3,002	5,550
受診者数	913	1,163	2,076	583	817	1,400
受診率	22.9	27.2	25.2

※18歳～39歳の対象者数は不明。学校・職場等で健診機会を持つ方の人数は市では把握できないため。

年度別受診状況

18歳～39歳(表 5-4)

年度	受診者数	メタボリック判定			
		基準該当者数	予備群 該当者数	非該当者数	判定不能者数
2019	2,276	101	195	1,948	32
2020	2,345	81	204	2,034	26
2021	2,076	84	173	1,800	19

40歳以上の生活保護等受給者(表 5-5)

年度	対象者数	受診者数	受診率	メタボリック判定			
				基準該当者 数	予備群 該当者数	非該当者数	判定不能者 数
2019	5,502	1,538	28.0	456	201	874	7
2020	5,391	1,333	24.7	416	171	739	7
2021	5,550	1,400	25.2	412	161	818	9

被用者保険追加健康診査(表 5-6)

年度	受診者数
2019	3,698
2020	3,444
2021	3,281

(3) 肝炎ウイルス検診

自身の肝炎ウイルス感染状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関に受診することにより、肝炎による健康障がい回避し、症状を軽減し、進行を遅延させることを目的として、肝炎ウイルス検診を実施している。

概要(表 5-7)

対象者	40 歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない方 保健指導については感染している可能性が極めて高い方及び陽性者
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条の 2
受診期間	2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日
受診方法	・(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申込みのうえ受診 ・受診回数は 1 回のみ ・成人健康診査と同時又は単独で実施
検診項目	問診・血液検査(B型肝炎及びC型肝炎ウイルス検査)
受診者負担	無料
勧奨方法	・「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載。医療機関にポスター掲示 ・2021 年度末年齢が 40 歳の方及び 2020 年度勧奨以降に市内へ転入してきた 41 歳以上の方を対象に個別受診勧奨はがきを送付

年度別受診状況(表 5-8)

年度	受診者数	感染の可能性が極めて高い方 または 陽性者	
		B型	C型
2019	5,379	B型	19
		C型	3
2020	5,741	B型	13
		C型	9
2021	3,352	B型	10
		C型	11

(4) 健康教育講座

生活習慣病の理解、疾病の予防について考えることを目的に講座を実施している。

概要(表 5-9)

関連する法律・例規	健康増進法第 17 条
内 容	理学療法士が作成・編集した動画の公開
公開場所	町田市公式 YouTube
周知方法	「広報まちだ」及び町田市ホームページ、総合健康づくり月間の冊子に掲載、LINE 配信、市関連施設へのポスター掲示・チラシ配布等

実績(表 5-10)

日程	内 容	実施回数	視聴回数
11 月 1 日～ 12 月 26 日	糖尿病予防講演会 ～なるほど納得！身近な運動で糖尿病予防～ テーマ 1: 糖尿病と運動の関係について(約 30 分) 568 回 テーマ 2: 糖尿病予防につながる運動方法とは(約 30 分) 230 回 講師: 東京医科大学八王子医療センター 糖尿病・内分泌・代謝内科 理学療法士	1	798 回

